

島根県橋梁長寿命化修繕計画

(令和 7 年度)

令和 7 年 5 月

島根県土木部道路維持課

(令和 7 年 11 月 一部改正)

目 次

1. はじめに

- (1) 本計画の位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1
- (2) 対象施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
- (3) 計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2

2. 施設の現状

- (1) 県内の橋梁数・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
- (2) 道路橋の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3

3. メンテナンスサイクルの基本的な考え方

- (1) 定期点検・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4
- (2) 診断・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4
- (3) 措置・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P6
- (4) 記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P6

4. 老朽化対策の実施

- (1) 対策の優先度評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P7
- (2) 管理目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P8
- (3) 道路橋修繕方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P9
- (4) 主な対策内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P10
- (5) 対策費用・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P11

5. 今後の取り組み

- (1) 維持管理の更なる高度化、効率化・・・・・・・・ P12
- (2) 橋梁等の集約化撤去・・・・・・・・・・・・・・・・ P13

6. 計画策定窓口等

- (1) 学識経験者等の専門知識を有する者・・・・・・・・ P13
- (2) 計画策定窓口・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P13

別添

- 橋梁点検・修繕計画一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・ P14～

1. はじめに

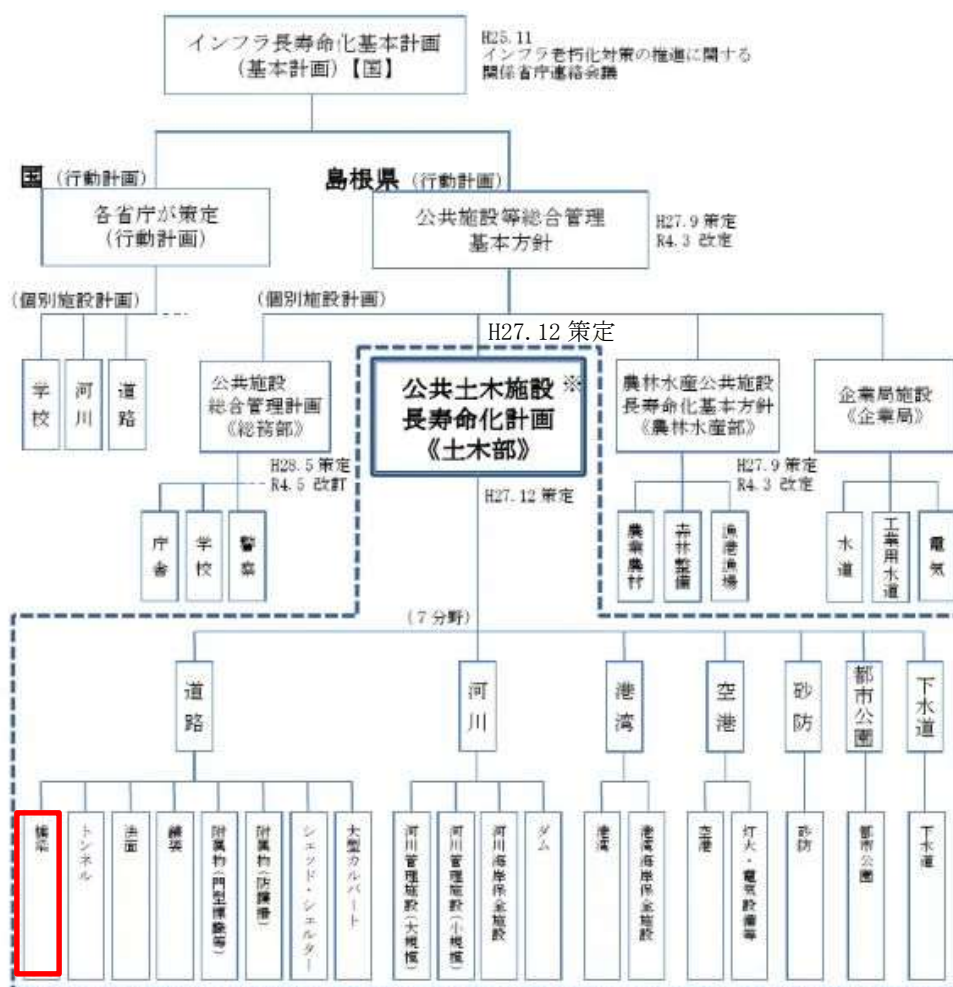
(1) 本計画の位置付け

公共施設の長寿命化を図るため、国において平成25年11月29日に「インフラ長寿命化基本計画」（以下、「基本計画」という。）が策定されました。

本県では、この基本計画に基づき平成27年9月に「公共施設等総合管理基本方針」、令和7年3月に「第2期島根県公共施設等総合管理基本方針」（以下「基本方針」という。）を策定しました。

さらに、本県土木部においては、公共土木施設（道路、河川など7分野14施設）の適切な維持管理を効率的かつ計画的に実施するための「島根県公共土木施設長寿命化計画」（以下、「長寿命化計画」という。）を策定したところです。

本計画は、長寿命化計画に基づき、道路トンネルにおける定期点検及び修繕の具体的な対応方針を定めたものであり、行動計画に基づく個別施設計画として位置付けます。



(2) 対象施設

本計画の対象とする施設は、島根県が管理する道路法第2条第1項に規定する道路における橋長2.0m以上の橋（以下「道路橋」という）とします。

(3) 計画期間

本計画の期間は令和7年度から令和11年度までの5年間とします。ただし、道路橋の状態は経年劣化や疲労等によって時々刻々と変化することから、定期点検結果等を踏まえ、適宜、計画を更新するものとします。

2. 施設の現状

(1) 県内の橋梁数

島根県では、令和7年11月30日現在、2,779橋の道路橋を管理しています。

表2-1 各県土整備事務所管内の道路橋数 (R7.11.30 現在)

事務所	事業所	橋梁数		
			国道	県道
松江	松江	291	101	190
	広瀬	179	33	146
雲南	雲南	259	43	216
	仁多	169	72	97
出雲	出雲	445	103	342
県央	県央	298	69	229
	大田	148	6	142
浜田	浜田	425	56	371
益田	益田	259	93	166
	津和野	192	39	153
隠岐	島後	78	22	56
	島前	36	4	32
計		2,779	641	2,138

表 2－2 島根県が管理する道路橋の路線別及び橋長別橋梁数

		補助国道	主要地方道	一般県道	合計
全管理道路橋数		6 4 1	9 9 9	1, 1 3 9	2, 7 7 9
うち計画の 対象数	1 5 m未満	3 2 9	4 9 5	7 5 4	1, 5 7 8
	1 5 m以上	3 1 2	5 0 4	3 8 5	1, 2 0 1

(2) 道路橋の年齢構成

島根県が管理する道路橋 2, 7 7 9 橋のうち、建設後 5 0 年を超過する道路橋の占める割合は 3 5. 2 %ですが、2 0 年後には 6 9. 5 %となり、急速に道路橋の高齢化が進行します。

図 2－1 島根県が管理する道路橋の経過年数ごとの橋梁数

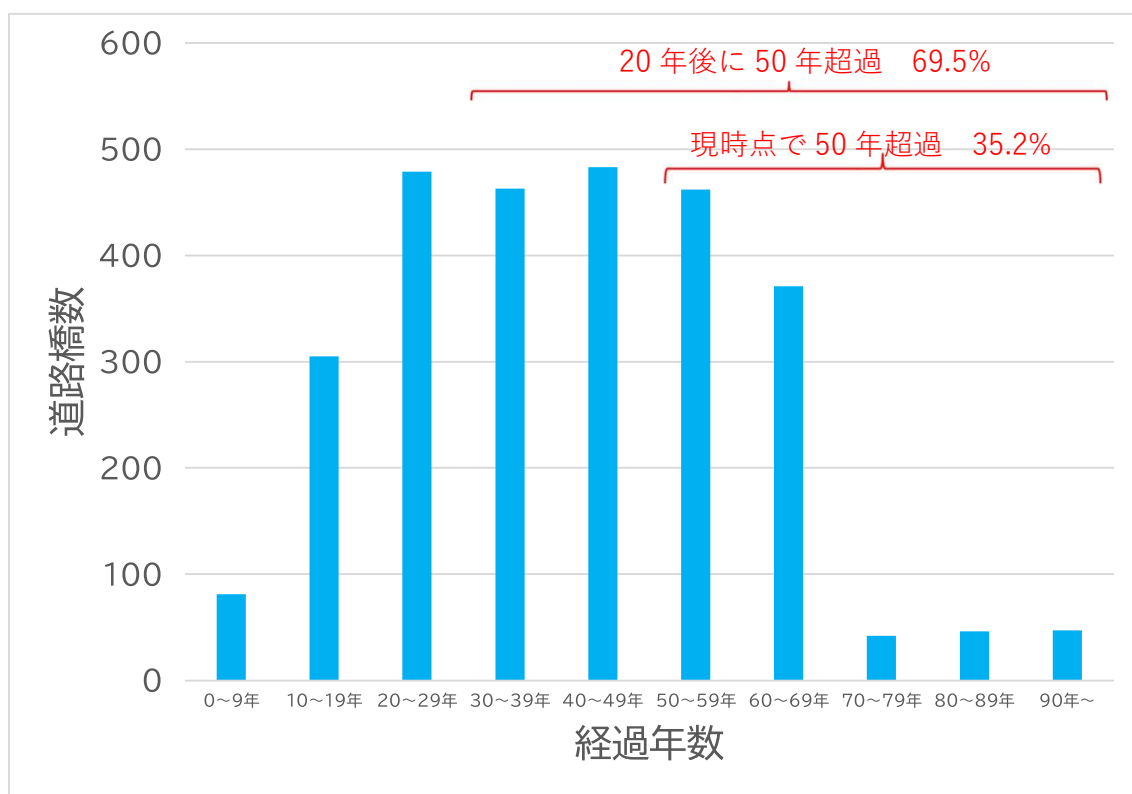


図 2－1 島根県が管理する道路橋の経過年数ごとの橋梁数

3. メンテナンスサイクルの基本的な考え方

道路橋の老朽化対策を確実に進めるため、点検→診断→措置→記録→（次回点検）のメンテナンスサイクルを構築します。

（１）定期点検

１）点検の頻度

定期点検は５年に１回の頻度で実施することを基本とします。

２）点検の方法

定期点検は、近接目視により行うことを基本とし、全ての部材に近接して部材の状態を評価します。

定期点検では、健全性の診断の根拠となる道路橋の現在の状態を、近接目視により把握するか、近接目視と同等の健全性の診断を行うことができるかと判断した方法により把握します。

近接目視とは肉眼により部材の変状等の状態を把握し、評価が行える距離まで接近して目視を行うことと定義します。

近接目視と同等の健全性の診断を行うことができると判断した方法とは、ドローンやロボット等による近接撮影画像などの点検支援技術のことと定義します。

また、必要に応じて触診や打音検査を含む非破壊検査などを行います。

点検時にうき・はく離等があった場合は、道路利用者及び第三者被害が予測される橋梁においては、事故防止の観点から応急的に措置を実施した上で判定を行います。

（２）診断

定期点検では、部材単位及び道路橋毎の「健全性の診断」を行います。

健全性の診断は「Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」の４段階の区分で行います。

健全性の診断にあたっては、判定会を実施し、診断結果にバラツキが生じないようにします。

健全性の判定においては、専門家（(財)橋梁調査会、島根県コンクリート診断士会）からアドバイスを受け、健全性の診断の精度を高めます。

1) 部材単位の健全性の診断

部材単位の健全性の診断は、表 3－1 の判定区分により行うことを基本とします。

表 3－1 部材単位の健全性判定区分

健全性の区分		状態
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

2) 道路橋毎の健全性の診断

道路橋毎の健全性の診断は、表 3－2 の判定区分により行います。

道路橋単位の診断は、部材単位の健全性の診断結果を踏まえて、橋梁の主要な構造に着目し、道路橋毎で総合的に判断します。

表 3－2 道路橋の健全性判定区分

健全性の区分		状態
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

(3) 措置

診断結果に基づき、道路橋の効率的な維持及び修繕が図られるよう、必要な措置を講じます。

(4) 記録

定期点検及び健全性の診断の結果、並びに措置の内容等を記録し、当該道路橋が利用されている期間中はこれを保存します。

4. 老朽化対策の実施

(1) 対策の優先度評価

島根県が管理する道路橋には、大規模な橋梁から小規模な橋梁、幹線道路に架かる橋梁から生活道路に架かる橋梁まで多種多様な橋梁があります。

限られた予算でこれらを一齐に修繕していくことは困難であり、どの道路橋の修繕を優先的に行うか評価をする必要があります。

対策の優先度評価は、道路橋の区分（表４－１）、健全性、交通量により行います。

点検・補修により健全性を変更した場合には、優先順位の見直しを行います。

表４－１ 道路橋の区分

グループ	内容	対象道路橋数
1	・ 第三者被害を及ぼす可能性のある橋梁（跨道橋、跨線橋、渡海橋）	1 6 2
2	・ 緊急輸送道路（第１次～第３次） ・ 特殊橋梁（吊橋、斜張橋等）、長大橋（橋長 100m 以上）	1, 1 9 9
3	・ 周辺に適切な迂回路のない橋梁 ・ 当該橋梁が通行止めになると孤立集落が発生する橋梁 ・ 塩害影響地域（海岸線から 200m 以内）	2 4 4
4	・ グループ 1～3 以外で橋長 10m 以上のコンクリート橋 ・ グループ 1～3 以外の鋼橋	4 9 9
5	・ グループ 1～3 以外で小規模橋梁（橋長 10m 未満） ・ グループ 1 以外で自転車道、歩道橋、側道橋	6 6 7

対策の優先度の考え方は原則以下のとおりとします。

- ① 定期点検の結果、健全性が低い順。
- ② 健全性が同じ場合はグループ順。
- ③ グループが同じ場合は、交通量（平日・台／12 時間）の多い順。

(2) 管理目標

管理目標は道路橋の区分毎に設定し、それに基づいて処置・対策(経過観察、予防保全対策、事後保全対策、大規模補強対策)を講じるものとします。(表4-2)

表4-2 管理目標

道路橋の状態	措置内容	道路橋の区分	
		グループ 1・2・3・4	グループ 5
道路橋の機能に支障が生じていない状態 (健全性Ⅰ)	経過観察		
道路橋の機能に支障が生じていないが、 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態 (健全性Ⅱ)	予防保全対策	原則Ⅲの解消後に実施	
構造物の機能に支障が生じる可能性があり、 早期に措置を講ずべき状態 (健全性Ⅲ)	事後保全対策	点検後5年以内に実施	
構造物の機能に支障が生じている、または 生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態 (健全性Ⅳ)	大規模補強対策	点検・診断後、緊急対応	

当面は健全性Ⅲの解消を優先的に実施し、その後は、健全性Ⅱの予防保全段階での管理を目指します。

健全性Ⅳの場合には、発見後ただちに通行止め等の緊急対応を行い、その後、修繕・架替え等の措置を講じます。

(3) 道路橋修繕方針

- 1) 点検、診断結果に基づく判定区分に応じて対策を講じます。
- 2) 緊急対応の必要がある道路橋（健全性Ⅳ）は、直ちに通行規制並びに応急対策を行ったうえで、本対策を行います。
- 3) 早期に措置を講じる必要のある道路橋（健全性Ⅲ）は、点検後5年以内に本対策を行います。
- 4) 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい道路橋（健全性Ⅱ）については、他工事との調整等により既定時期での実施が必要な場合を除き、原則Ⅲの解消後に実施します。
- 5) 対策方法は変状の状況を十分に把握し、その範囲・規模については、対策を満足する範囲で経済性を考慮し決定します。

表 4－3 本対策の代表例

部材	損傷例	本対策の代表例
鋼部材	腐食	再塗装工
	破断	当て板補強工
コンクリート部材	鉄筋露出	断面修復工
	ひび割れ	表面被覆工 ひび割れ補修工（注入工、充填工）
支承	機能障害	支承取替工
	機能障害、腐食	支承塗替工
橋面	床版ひび割れ	ひび割れ注入工 橋面防水工
	路面の凹凸	舗装打換工
伸縮装置	漏水、破損	伸縮装置取替工
その他	洗掘	河床根固工

(4) 主な対策内容

1) 当て板補強工

激しい腐食による鋼部材の減厚が生じた箇所に対し、腐食箇所を取り囲むように当て板(添接版)を施すことにより鋼部材を補修する工法です。



写真 4-1 当て板工実施状況

2) ひび割れ補修工

ひび割れ部分にエポキシ樹脂材、ポリマーセメントなどの補修材料を深部まで注入し、ひび割れ部を塞ぐ工法です。

ひび割れを塞ぐことにより、劣化因子(水分、塩化物など)の侵入を防止しコンクリートの耐久性を向上することができます。



写真 4-2 ひび割れ注入状況

3) 断面修復工

欠損した断面を下地処理後、コテ、ヘラなどによって断面修復材を塗り込んで断面を修復する工法です。

断面修復材料は、ポリマーセメントモルタルなどが用いられます。

大規模な断面欠損箇所に対しては、吹付工法を採用することもあります。



写真 4-3 断面修復状況

(5) 対策費用

個々の道路橋の健全性や区分を考慮した効率的な措置を行います。

前述の「(3) 道路橋修繕方針」に基づいた措置を行い、各年度の対策費用を決定します。

5. 今後の取り組み

(1) 維持管理の更なる高度化、効率化

コスト縮減や維持管理の効率化を図るため、国土交通省「新技術情報提供システム（NETIS）」及び「点検支援技術性能カタログ」を活用する等、維持管理に関する最新のメンテナンス技術の積極的な活用を図ります。特に定期点検・補修設計については、国土交通省の「新技術利用のガイドライン（案）」を参考にしながら新技術等の活用を検討します。

- ・ドローンや AI 技術等を活用した施設点検の効率化
- ・点検情報をデータベース化して損傷の進行性を把握し、長期的な維持管理の高度化
- ・修繕（設計・工事）にあたり、新技術・新材料・新工法等で工程を短縮させ、品質及び施工性の向上

1－1）橋梁の点検支援技術 1

直近の点検において従来技術（ロープアクセス）により点検を実施した 30 橋について、新技術である「ドローン技術」等を活用します。従来技術（ロープアクセス）を活用した場合と比較して、点検人員等の削減及び安全性を向上させ、点検費用について 5 年間で約 300 万円のコスト縮減を図ります。

1－2）橋梁の点検支援技術 2

外部委託点検を行う橋梁のうち 30 橋について、新技術である「点検を効率化できる技術（点検ロボット）」を活用して点検を実施します。単径間のコンクリート橋で橋梁点検車を用いて実施した場合と比較して、データ処理の効率化及び安全性を向上させ、点検費用について 5 年間で約 400 万円のコスト縮減を図ります。

2－1）橋梁の修繕工法

管理する橋梁のうち 1 橋で新技術を活用した修繕を進め、従来技術を活用した修繕と比較して、塗膜剥離作業の効率化及び安全性を向上させ、5 年間で約 100 万円程度のコスト縮減を目指します。

2－2）横断歩道橋の修繕工法

管理する横断歩道橋のうち 1 橋で新技術を活用した修繕を進め、従来技術を活用した修繕と比較して、塗膜剥離作業の効率化及び安全性を向上させ、5 年間で約 100 万円程度のコスト縮減を目指します。

(2) 橋梁等の集約化・撤去

1—1) 橋梁の検討方針

直近の点検結果および施設の利用状況や周辺道路の整備状況等を考慮の上、集約撤去箇所の検討をしていますが、いずれの施設も利用者があるため地元等との調整が難しく、現状集約・単純撤去は困難を極める状況です。

令和11年までに1橋の「撤去＋迂回路整備」を検討し、定期点検に要する約30万円のコスト縮減を図ります。また、今後30年間で約600万円の維持管理コスト縮減を目指します。

1—2) 横断歩道橋の検討方針

老朽化等により現状のままでは継続利用が困難な横断歩道橋（健全度Ⅲ、Ⅳ）において、今後も同等以上の機能が必要な場合には「修繕」または「更新」を検討します。

管理する施設は小中学校の主要な通学路として使用されており、隣接する迂回路を通行した場合、交通安全上の課題があることから、集約化・撤去を行うことが困難である。統廃合により近隣の学校が廃校となる場合や、周辺環境の変化等により、歩行者がおらず機能が発揮されていない横断歩道橋については、地元住民や利用者と協議を行い「廃止」を検討します。

6. 計画策定窓口等

(1) 学識経験者等の専門知識を有する者

島根県道路施設長寿命化修繕計画策定検討会委員 8名

(2) 計画策定窓口

〒690-8501 島根県松江市殿町8番地

島根県 土木部 道路維持課 TEL(0852)22-5194

道路橋名	路線名	架設年次 (西暦4桁)	橋長 (m)	幅員 (m)	事務所	市区町村名	緊急輸送道路 ・1次・2次・3次・無	H26-H30 1 巡目 点検結果				R1-R5 2 巡目 点検結果				R6-R10 3 巡目 点検計画 点検結果				概算修繕費用 (計画期間内)			
								年度	健全性	対策内容	着手年度	完了年度	点検年度	健全性	対策内容	着手年度	完了年度	点検年度	健全性				
																				年度	健全性	対策内容	着手年度
新安田大橋	(国) 4 3 2 号	1995	34.5	17.8	01松江	松江市	2次	H28	Ⅲ	※本橋は、伊賀街道(国道、旧本工)	R3	R3	R3	Ⅱ	－			R8	－				
要害橋	(国) 4 3 2 号	2004	23	23.8	01松江	松江市	2次	H28	Ⅱ	－			R3	Ⅰ	－			R8	－				
久道橋	(主) 大東東出雲線	1987	9.5	8.2	01松江	松江市	無	H29	Ⅱ	－			R4	Ⅱ	－			R9	－				
平地新橋	(一) 本庄福富松江線	1976	6.77	7.6	01松江	松江市	無	H30	Ⅰ	－			R5	Ⅰ	－			R10	－				
山崎橋2	(国) 4 3 1 号	2004	5.28	25.8	01松江	松江市	1次	H28	Ⅱ	－			R3	Ⅰ	－			R8	－				
上本庄3号がッス	(国) 4 3 1 号	2001	4	25.8	01松江	松江市	1次	H28	Ⅰ	－			R3	Ⅰ	－			R8	－				
上本庄4号がッス	(国) 4 3 1 号	2001	6	26	01松江	松江市	1次	H28	Ⅰ	－			R3	Ⅱ	－			R8	－				
上本庄1号がッス	(国) 4 3 1 号	2006	2.66	25	01松江	松江市	1次	H30	Ⅰ	－			R5	Ⅰ	－			R10	－				
上本庄2号がッス	(国) 4 3 1 号	1999	4.7	25.8	01松江	松江市	1次	H27	Ⅰ	－			R2	Ⅰ	－			R7	－				
タキ橋	(一) 本庄福富松江線	1940	7.45	4.8	01松江	松江市	無	H30	Ⅰ	－			R5	Ⅰ	－			R10	－				
千拓橋(自転車道)	(一) 宍道湖湖北自転車道線	1995	7.4	3.8	01松江	松江市	無	H30	Ⅰ	－			R5	Ⅰ	－			R10	－				
東深田ボックス	(主) 松江鹿島美保閑線	2006	3.24	13.3	01松江	松江市	2次	H28	Ⅰ	－			R3	Ⅰ	－			R8	－				
金山がッス	(国) 4 3 1 号	2002	2.2	11.5	01松江	松江市	1次	H27	Ⅰ	－			R2	Ⅰ	－			R7	－				
田口橋	(国) 4 3 1 号	1968	2.3	8.25	01松江	松江市	1次	H28	Ⅱ	－			R1	Ⅱ	－			R6	Ⅲ	補修工(設計により決定)	R9予定	R11予定	2,000
日吉がッス	(国) 4 3 2 号	2004	3.48	21	01松江	松江市	2次	H30	Ⅰ	－			R5	Ⅰ	－			R10	－				
邑生1号がッス	(国) 4 3 1 号	2003	2.4	25	01松江	松江市	1次	H28	Ⅰ	－			R3	Ⅰ	－			R8	－				
新名分橋	(主) 松江鹿島美保閑線	2005	29	12.5	01松江	松江市	2次	H27	Ⅰ	－			R2	Ⅰ	－			R7	－				
久戸大橋	(一) 海潮穴道線	2005	43.2	12.28	01松江	松江市	3次	H30	Ⅰ	－			R5	Ⅰ	－			R10	－				
岡本橋	(国) 4 3 1 号	1998	8.996	19.05	01松江	松江市	1次	H29	Ⅱ	－			R4	Ⅱ	－			R9	－				
秋鹿橋	(国) 4 3 1 号	1999	15.239	15.25	01松江	松江市	1次	H28	Ⅰ	－			R3	Ⅰ	－			R8	－				
山崎橋1	(国) 4 3 1 号	2004	13.6	13	01松江	松江市	1次	H28	Ⅰ	－			R3	Ⅰ	－			R8	－				
大間橋	(国) 4 3 1 号	1958	13.5	9.25	01松江	松江市	1次	H27	Ⅰ	－			R2	Ⅰ	－			R7	－				
大間橋歩道橋	(国) 4 3 1 号	2001	19	7.3	01松江	松江市	無	H27	Ⅰ	－			R2	Ⅰ									

2768

道路橋名	路線名	架設年次 (西暦 4 桁)	橋長 (m)	幅員 (m)	事務所	市区町村名	緊急輸送道路 ・ 1次 ・ 2次 ・ 3次 ・ 無	H26-H30 1 巡目 点検結果					R1-R5 2 巡目 点検結果						R6-R10 3 巡目 点検計画 点検結果						概算修繕費用(計画期間内) (百万円)
								点検年度	健全性				点検年度	健全性	対策内容				着手年度	完了年度	点検年度				
魚切橋	(主) 安来泊太日南線	1988	21.53	9.75	02広瀬	安来市	2次	H28	I	—				R1	I	—			R6	II	—				
上十年畑橋	(主) 安来泊太日南線	1980	32	10	02広瀬	安来市	2次	H28	I	—				R3	I	—			R8		—				
二子淵橋	(主) 安来泊太日南線	1982	24.8	9.25	02広瀬	安来市	2次	H28	I	—				R1	I	—			R6	II	—				
オッ原橋	(主) 安来泊太日南線	1981	11	9.25	02広瀬	安来市	2次	H29	I	—				R1	I	—			R6	I	—				
宇丹波橋	(主) 安来泊太日南線	1983	17	10.25	02広瀬	安来市	2次	H28	I	—				R1	II	—			R6	II	—				
草野下橋	(主) 安来泊太日南線	1984	11.2	9.25	02広瀬	安来市	2次	H28	II	—				R1	II	—			R6	II	—				
上原橋	(主) 安来泊太日南線	1987	24.6	10.25	02広瀬	安来市	2次	H28	II	—				R1	II	—			R6	II	—				
城谷橋	(主) 安来木次線	1993	105	13.8	02広瀬	安来市	1次	H29	I	—				R4	II	—			R9		—				
矢田橋	(主) 安来木次線	1979	212.55	12.8	02広瀬	安来市	1次	H27	II	—				R2	III	ひび割れ注入	R4	R5	R7		—				
金井谷橋	(主) 安来木次線	1985	3.65	8.8	02広瀬	安来市	1次	H28	II	—				R1	I	—			R6	I	—				
洞貫川橋	(主) 安来木次線	1974	11	11.7	02広瀬	安来市	1次	H27	I	—				R1	I	—			R6	I	—				
祖父谷橋	(主) 安来木次線	1975	30	9.25	02広瀬	安来市	1次	H27	II	—				R2	II	—			R7		—				
熊谷橋	(主) 安来木次線	1977	10.44	9.2	02広瀬	安来市	3次	H29	I	—				R1	I	—			R6	II	—				
八幡橋	(主) 安来木次線	1979	24.92	8.2	02広瀬	安来市	3次	H28	II	—				R3	II	—			R8		—				
無名橋 1	(主) 安来木次線	1977	2	7.3	02広瀬	安来市	3次	H28	II	—				R1	II	—			R6	II	—				
滝山尻橋	(主) 安来木次線	1934	4.25	8.55	02広瀬	安来市	3次	H30	II	—				R5	II	—			R10		—				
唯谷橋	(主) 安来木次線	1971	2.9	8.1	02広瀬	安来市	3次	H28	II	—				R1	II	—			R6	II	—				
中津前橋	(主) 安来木次線	1977	30	8.2	02広瀬	安来市	3次	H29	I	—				R4	I	—			R9		—				
栄谷橋	(主) 安来木次線	1977	15.6	8.2	02広瀬	安来市	3次	H27	I	—				R1	II	—			R6	II	—				
無名橋 2	(主) 安来木次線	1977	7.9	8	02広瀬	安来市	3次	H28	I	—				R1	I	—			R6	I	—				
山佐大橋	(主) 安来木次線	1977	96	8.2	02広瀬	安来市	3次	H29	I	—				R4	II	—			R9		—				
通原橋	(主) 安来木次線	1977	24	8.7	02広瀬	安来市	無	H28	I	—				R3	I	—			R8		—				
こやの谷橋	(主) 安来木次線	1977	32.44	8.2	02広瀬	安来市	無	H28	II	—				R3	II	—			R8		—				
兎谷橋	(主) 安来木次線	1961	7.4	5.3	02広瀬	安来市	無	H26	I	—				R1	I	—			R6	I	—				
新田橋	(主) 安来木次線	1986	19.8	9.2	02広瀬	安来市	無	H28	II	—				R1	I	—			R6	II	—				
杉谷尻橋	(主) 安来木次線	1986	5.35	8.5	02広瀬	安来市	無	H28	I	—				R1	I	—			R6	I	—				
瀬戸橋	(主) 安来木次線	1962	9.6	5.15	02広瀬	安来市	無	H30	I	—				R5	I	—			R10		—				
信谷川橋	(一) 米子伯太線	1936	2.3	9.87	02広瀬	安来市	無	H26	I	—				R1	II	—			R6	II	—				
間橋	(一) 米子伯太線	1998	11.1	10.1	02広瀬	安来市	無	H30	I	—				R5	I	—			R10		—				
大塚橋	(一) 米子広瀬線	1963	91	6.6	02広瀬	安来市	無	H29	II	—				R4	II	—			R9		—				
毛津川橋	(一) 米子広瀬線	1985	3.6	9.95	02広瀬	安来市	無	H28	I	—				R2	I	—			R7		—				
六段田橋	(一) 米子広瀬線	1936	5	24.6	02広瀬	安来市	無	H28	I	—				R2	II	—			R7		—				
嵩橋	(一) 米子広瀬線	2000	25.7	11	02広瀬	安来市	無	H28	I	—				R3	I	—			R8		—				
利弘橋	(一) 米子広瀬線	1995	3.35	13.86	02広瀬	安来市	無	H28	I	—				R2	I	—			R7		—				
寺谷橋	(一) 米子広瀬線	1947	3.2	17.5	02広瀬	安来市	無	H28	II	—				R2	II	—			R7		—				
斉藤免橋	(一) 米子広瀬線	1975	5.85	10.9	02広瀬	安来市	無	H28	I	—				R2	I	—			R7		—				
焼橋	(一) 米子広瀬線	1979	15.8	9.4	02広瀬	安来市	無	H30	II	—				R5	II	—			R10		—				
長田橋	(一) 米子広瀬線	1993	25.858	8.51	02広瀬	安来市	無	H28	I	—				R3	I	—			R8		—				
安田橋	(一) 米子広瀬線	1967	5.7	3.15	02広瀬	安来市	無	H30	I	—				R5	I	—			R10		—				
香川原橋	(一) 西伯伯太線	1973	7	6.05	02広瀬	安来市	無	H30	I	—				R5	I	—			R10		—				
福富大橋	(一) 西伯伯太線	1968	7	4.8	02広瀬	安来市	無	H30	I	—				R5	I	—			R10		—				
福富小橋	(一) 西伯伯太線	1974	2.05	5.75	02広瀬	安来市	無	H30	I	—				R5	I	—			R10		—				
荒谷橋	(一) 西伯伯太線	1974	6.1	7	02広瀬	安来市	無	H30	I	—				R5	I	—			R10		—				
カラサ橋	(一) 西伯伯太線	1960	2.6	6.2	02広瀬	安来市	無	H30	I	—				R5	I	—			R10		—				
蔵光前橋	(一) 西伯伯太線	1974	3.52	5.6	02広瀬	安来市	無	H30	II	—				R5	II	—			R10		—				
赤屋橋	(一) 西伯伯太線	1969	12.55	5.3	02広瀬	安来市	無	H30	I	—				R5	I	—			R10		—				
小竹大橋	(一) 本山伯太線	1971	15.5	7.8	02広瀬	安来市	無	H28	III	主桁修繕	R2	R3	R3	III	主桁修繕	R3	R3	R8		—					
小竹新大橋	(一) 本山伯太線	1992	40	8.2	02広瀬	安来市	無	H28	I	—				R3	I	—			R8		—				
鶴見橋	(一) 本山伯太線	1987	16.4	8.2	02広瀬	安来市	無	H28	I	—				R3	I	—			R8		—				
殊元橋	(一) 本山伯太線	1985	16.1	8.2	02広瀬	安来市	無	H28	II	—				R3	II	—			R8		—				
猪子塚橋	(一) 広瀬荒島線	1966	3.75	6.9	02広瀬	安来市	無	H29	I	—				R4	I	—			R9		—				
猪子塚陸橋	(一) 広瀬荒島線	1969	3.25	7.1	02広瀬	安来市	無	H30	I	—				R5	I	—			R10		—				
荒島陸橋	(一) 広瀬荒島線	1969	15.6	7.1	02広瀬	安来市	無	H27	II	—				R2	II	—			R7		—				
割田橋	(一) 広瀬荒島線	1969	5.35	7.1	02広瀬	安来市	無	H30	II	—				R3	III	断面修復	R3	R4	R8		—				
大成橋	(一) 荒島停車場線	1989	9.49	10.5	02広瀬	安来市	無	H29	I	—				R4	I	—			R9		—				
清水寺橋	(一) 清水寺線	1933	4.5	6.5	02広瀬	安来市	無	H29	I	—				R4	I	—			R9		—				

2768

道路橋名	路線名	架設年次 (西暦4桁)	橋長 (m)	幅員 (m)	事務所	市区町村名	緊急輸送道路 ・1次 ・2次 ・3次 ・無	H26-H30 1 巡目 点検結果		R1-R5 2 巡目 点検結果			R6-R10 3 巡目 点検計画 点検結果			概算修繕費用 (計画期間内)		
								点検年度	健全性	対策内容	着手年度	完了年度	点検年度	健全性	対策内容	着手年度	完了年度	(百万円)
碓ヶ崎1号橋	(一) 斐川出雲大社線	1972	2.8	41.3	05出雲	出雲市	無	H28	I	—			R2	I	—			
宇迦橋	(一) 斐川出雲大社線	1937	58	9.7	05出雲	出雲市	2次		その他	架替				その他	—			
明川橋	(一) 大社立久恵線	1934	10	5	05出雲	出雲市	無	H28	I	—			R2	I	—			
無名橋 1	(一) 大社立久恵線	1957	2.3	7.9	05出雲	出雲市	無	H28	I	—			R2	I	—			
無名橋 2	(一) 大社立久恵線	1957	2.4	6.6	05出雲	出雲市	無	H28	I	—			R2	I	—			
第2号橋	(一) 大社立久恵線	1969	7.1	6.7	05出雲	出雲市	無	H28	III	張りコンクリート	R2	R2	R2	II	—			
第1号橋	(一) 大社立久恵線	1969	10.8	6.7	05出雲	出雲市	無	H28	II	—			R2	II	—			
花月橋	(一) 大社立久恵線	1986	14.3	8.2	05出雲	出雲市	無	H28	I	—			R2	I	—			
保知石橋	(一) 大社立久恵線	1967	6	4.1	05出雲	出雲市	無	H28	I	—			R2	I	—			
芦谷橋	(一) 大社立久恵線	1960	4.7	4.4	05出雲	出雲市	無	H26	II	—			R1	II	—			
無名橋 3	(一) 大社立久恵線	1960	2.4	3.5	05出雲	出雲市	無	H28	II	—			R2	II	—			
無名橋 4	(一) 大社立久恵線	1960	4.1	4	05出雲	出雲市	無	H27	I	—			R1	I	—			
無名橋 5	(一) 大社立久恵線	1960	2.2	3.7	05出雲	出雲市	無	H27	I	—			R1	I	—			
乙立橋	(一) 大社立久恵線	1955	85.56	6	05出雲	出雲市	無	H27	II	—			R2	II	—			
第2号歩道橋	(一) 大社立久恵線	1980	7.1	2.8	05出雲	出雲市	無	H27	II	—			R1	II	—			
第1号歩道橋	(一) 大社立久恵線	1980	10.7	2.8	05出雲	出雲市	無	H28	II	—			R1	II	—			
新石平橋	(一) 斐川上島線	1989	24.84	12.88	05出雲	出雲市	1次	H28	II	—			R1	II	—			
無名橋 1	(一) 斐川上島線	1989	3.05	17.91	05出雲	出雲市	1次	H28	II	—			R1	II	—			
無名橋 2	(一) 斐川上島線	1988	2.8	22.98	05出雲	出雲市	無	H28	I	—			R1	I	—			
武部橋	(一) 斐川上島線	1988	12.43	8.5	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	I	—			
無名橋 3	(一) 斐川上島線	1962	8.79	3.88	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	II	—			
無名橋 4	(一) 斐川上島線	1962	6.4	4.1	05出雲	出雲市	無	H30	II	—			除却	—				
瑞穂大橋	(一) 平田荘原線	1958	393.6	6.5	05出雲	出雲市	無	H30	III	再塗装	R3	R5	R5	II	—			
報徳橋	(一) 平田荘原線	1936	11	5.5	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	I	—			
推壊橋	(一) 平田荘原線	1968	25.1	7.1	05出雲	出雲市	無	H30	II	—			R5	II	—			
フンド橋	(一) 平田荘原線	1985	3.2	8.95	05出雲	出雲市	無	H30	II	—			R5	II	—			
勤労橋	(一) 平田荘原線	1988	30	10.25	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	I	—			
シセイ橋	(一) 平田荘原線	1987	8.6	8.9	05出雲	出雲市	無	H30	II	—			R5	II	—			
尊徳橋	(一) 平田荘原線	1988	7.21	13.75	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	I	—			
二宮橋	(一) 平田荘原線	1985	7.94	11.65	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	I	—			
新橋	(一) 平田荘原線	1984	37.6	7.2	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	I	—			
瑞穂大橋歩道橋	(一) 平田荘原線	1993	397.2	3.3	05出雲	出雲市	無	H30	II	—			R5	II	—			
無名橋	(一) 三刀屋佐田線	1965	5.35	3.4	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	I	—			
名梅橋	(一) 三刀屋佐田線	1965	4.5	4.95	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	I	—			
江月橋	(一) 三刀屋佐田線	1958	4.3	4.75	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	II	—			
花屋橋	(一) 三刀屋佐田線	1966	3.8	5.55	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	I	—			
佐田橋	(一) 三刀屋佐田線	1962	30	7.55	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	I	—			
五瀬橋	(一) 三刀屋佐田線	1982	9.5	10.2	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	II	—			
藤谷橋	(一) 三刀屋佐田線	1957	4	4.95	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	I	—			
上言沢橋	(一) 三刀屋佐田線	1960	4.2	3	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	I	—			
伊保橋	(一) 木次直江停車場線	1966	24.1	6.8	05出雲	出雲市	無	H29	II	—			R4	III	補修工（設計により決定）	R7	R8予定	5,000
上之谷橋	(一) 木次直江停車場線	1946	4	3.7	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	I	—			
竹の内橋	(一) 木次直江停車場線	1948	5	3.6	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	I	—			
後谷橋	(一) 木次直江停車場線	1994	6.43	9.95	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R3	I	—			
持田橋	(一) 多伎江南出雲線	1950	24.6	8.2	05出雲	出雲市	無	H30	II	—			除却	—				
本地橋	(主) 斐川一畑大社線	1985	7.6	11	05出雲	出雲市	無	H30	II	—			R4	II	—			
川尻橋	(一) 小伊津港線	1986	9	11	05出雲	出雲市	無	H29	II	—			R3	II	—			
新浜橋	(一) 小伊津港線	1994	24.4	10.4	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	I	—			
天神橋	(一) 小伊津港線	1985	17.76	11	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	I	—			
無名橋	(一) 出雲空港線	1965	3.6	10.94	05出雲	出雲市	1次	H27	II	—			R1	II	—			
ショウロ谷橋	(一) 鵜瀬寺線	1957	2.7	4.6	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	I	—			
般若橋	(一) 鵜瀬寺線	1971	9	4.7	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	II	—			
地蔵橋	(一) 鵜瀬寺線	1933	7.6	4.2	05出雲	出雲市	無	H28	III	再塗装	R4	R5	R3	III	再塗装	R4	R5	
無名橋 1	(一) 鵜瀬寺線	1969	6.8	4	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	I	—			
飛岩橋	(一) 鵜瀬寺線	1972	10.06	10.4	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	II	—			
サクラ谷橋	(一) 鵜瀬寺線	1956	3	11.5	05出雲	出雲市	無	H29	I	—			R4	II	—			
和田橋	(一) 鵜瀬寺線	1956	3.5	8.6	05出雲	出雲市	2次	H27	I	—			R1	I	—			
宇賀橋	(一) 鵜瀬寺線	1964	5	47.6	05出雲	出雲市	無	H27	II	—			R1	II	—			
木広新橋	(一) 鵜瀬寺線	1990	19	16.8	05出雲	出雲市	無	H27	II	—			R2	II	—			
新金山橋	(一) 十六島直江停車場線	1972	14.4	8.3	05出雲	出雲市	1次	H27	II	—			R5	III	ひび割れ補修、橋面防水	R7	R8予定	5,000
無名橋 1	(一) 十六島直江停車場線	1972	3.2	9.7	05出雲	出雲市	1次	H27	I	—			R1	I	—			
無名橋 2	(一) 十六島直江停車場線	1972	2.8	8.3	05出雲	出雲市	1次	H27	I	—			R1	II	—			
無名橋 3	(一) 十六島直江停車場線	1972	8.5	8.6	05出雲	出雲市	1次	H27	I	—			R1	I	—			
大境橋	(一) 十六島直江停車場線	1972	8.5	8.35	05出雲	出雲市	1次	H27	II	—			R1	II	—			
本田橋	(一) 十六島直江停車場線	1972	9	14.15	05出雲	出雲市	1次	H27	II	—			R1	II	—			
西代跨線橋	(一) 十六島直江停車場線	1974	10.3	8.5	05出雲	出雲市	1次	H29	III	ひび割れ補修	R1	R2	R4	I	—			
西代橋	(一) 十六島直江停車場線	1964	478.1	6.7	05出雲	出雲市	1次	H28	III	鋼材補修、断面修復、再塗装	R3	R8予定	R3	III	鋼材補修、断面修復、再塗装	R3	R8予定	497,600
以古橋	(一) 十六島直江停車場線	1922	19.5	9.7	05出雲	出雲市	1次	H26	I	—			R1	I	—			
堂間橋	(一) 連堀今市線	1963	16	6.1	05出雲	出雲市	無	H28	II	—			R2	II	—			
内藤橋	(一) 連堀今市線	1995	17.32	12.9	05出雲	出雲市	無	H28	II	—			R2	II	—			
茶尾橋	(一) 多伎江南出雲線	1956	6.9	6.9	05出雲	出雲市	2次	H26	I	—			R1	II	—			
五反田橋	(一) 多伎江南出雲線	1956	6.9	6.9	05出雲	出雲市	無	H26	II	—			R1	III	断面修復	R6	R6	
西橋	(一) 多伎江南出雲線	1966	9.4	6.8	05出雲	出雲市	無	H26	I	—			R1	II	—			
山田橋	(一) 多伎江南出雲線	1937	3.3	6.3	05出雲	出雲市	無	H26	II	—			R1	II	—			
東橋	(一) 多伎江南出雲線	1968	14	6.8	05出雲	出雲市	無	H30	I	—			R5	II	—			
シンジ橋	(一) 多伎江南出雲線	1937	3	6.5	05出雲	出雲市	無	H26	I	—			R1	II	—			
赤川橋	(一) 多伎江南出雲線	1978	5	20	05出雲	出雲市	1次	H30	II	—			R5	II	—			
短原矢尾線 6 号橋	(一) 矢尾今市線	1966	6	7.2	05出雲	出雲市	1次	H27	I	—			R1	I	—			
高浜橋	(一) 矢尾今市線	1966	12	7.2	05出雲	出雲市	1次	H27	I	—			R1	I	—			
エイキュウ橋	(一) 外国高松線	1934	3.23	15.99	05出雲	出雲市	無	H29	II	—			R4	II	—			
仁江橋	(一) 佐田小田停車場線	1964	45.3	6.6	05出雲	出雲市	無	H29	III	断面修復、ひび割れ補修	R1	R1	R4	I	—			
二つ堂橋	(一) 佐田小田停車場線	1967	25.9	7.8	05出雲	出雲市	無	H30	II	—			R5	II	—			

2768

道路橋名	路線名	架設年次 (西暦4桁)	橋長 (m)	幅員 (m)	事務所	市区町村名	緊急輸送道路 ・1次 ・2次 ・3次 ・無	H26-H30 1 巡目 点検結果		R1-R5 2 巡目 点検結果			R6-R10 3 巡目 点検計画 点検結果			概算修繕費用(計画期間内)		
								点検年度	健全性	対策内容	着手年度	完了年度	点検年度	健全性	対策内容	着手年度	完了年度	(百万円)
笹ヶ峰大橋	(国) 1 8 6 号	1993	74	12	08浜田	浜田市	1次	H28	Ⅱ	—			R1	Ⅱ	—			
境橋	(国) 1 8 6 号	1962	8.5	8.5	08浜田	浜田市	1次	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
朝日橋	(国) 1 8 6 号	2000	22.54	7.38	08浜田	浜田市	1次	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
漆谷橋	(国) 1 8 6 号	1965	5.4	8	08浜田	浜田市	1次	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅱ	—			
休石谷橋	(国) 1 8 6 号	1964	11.6	9.19	08浜田	浜田市	1次	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
長田橋	(国) 1 8 6 号	1965	46.8	8.7	08浜田	浜田市	1次	H28	Ⅱ	—			R1	Ⅱ	橋面防水、再舗装			
傍示橋	(国) 1 8 6 号	1965	28	7.6	08浜田	浜田市	1次	H28	Ⅲ	再塗装	H29	H29	R1	Ⅰ	再塗装	R7	R7予定	70,000
無名橋1	(国) 1 8 6 号	1974	2.8	12.4	08浜田	浜田市	1次	H29	Ⅲ	断面修復	R2	R2	R4	Ⅱ	—			
河内1号橋	(国) 1 8 6 号	1997	89	5.85	08浜田	浜田市	1次	H29	Ⅱ	—			R4	Ⅱ	—			
無名橋2	(国) 1 8 6 号	1974	3.5	12.4	08浜田	浜田市	1次	H29	Ⅲ	断面修復	R2	R2	R4	Ⅱ	—			
河内2号橋	(国) 1 8 6 号	1998	21.7	5.95	08浜田	浜田市	1次	H29	Ⅰ	—			R4	Ⅱ	—			
長良橋	(国) 2 6 1 号	1965	12.5	7.7	08浜田	江津市	1次	H30	Ⅰ	—			R5	Ⅰ	—			
尾島橋	(国) 2 6 1 号	1966	36.68	9.7	08浜田	江津市	1次	H30	Ⅱ	—			R5	Ⅲ	当て板補強、再塗装	R6	R6予定	15,500
太田橋	(国) 2 6 1 号	1966	10.6	7.3	08浜田	江津市	1次	H30	Ⅰ	—			R5	Ⅰ	—			
中芝橋	(主) 浜田八重可部線	1986	33	14.8	08浜田	浜田市	無	H29	Ⅱ	—			R4	Ⅱ	—			
佐野大橋	(主) 浜田八重可部線	1991	27.77	10	08浜田	浜田市	無	H29	Ⅰ	—			R4	Ⅰ	—			
上佐野橋	(主) 浜田八重可部線	1991	11.6	11	08浜田	浜田市	無	H29	Ⅰ	—			R4	Ⅰ	—			
久佐川橋	(主) 浜田八重可部線	1991	30.15	8	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅱ	—			
丸原橋	(主) 浜田八重可部線	1995	20.8	11.5	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
巖橋	(主) 浜田八重可部線	1973	19.7	9.4	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
鹿鳴橋	(主) 浜田八重可部線	1964	20	7.8	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅱ	—			R2	Ⅱ	—			
渡利屋橋	(主) 浜田八重可部線	1986	6.3	9.3	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅱ	—			R2	Ⅱ	—			
梅木谷橋	(主) 浜田八重可部線	1987	7	9.4	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
都橋	(主) 浜田八重可部線	1987	6.2	12.8	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅲ	下部工基礎部復旧	H29	H29	R2	Ⅰ	—			
戸地橋	(主) 浜田八重可部線	1962	3.8	5.9	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅱ	—			R2	Ⅱ	—			
林蔵寺橋	(主) 浜田八重可部線	1960	6.1	6	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
上赤谷橋	(主) 浜田八重可部線	1962	3.3	5.6	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅱ	—			R2	Ⅱ	—			
赤谷橋	(主) 浜田八重可部線	1969	38.06	9.2	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅲ	橋脚巻立復旧	H29	H29	R2	Ⅰ	—			
岩置橋	(主) 浜田八重可部線	1989	59.8	8.2	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
越木橋	(主) 浜田八重可部線	1957	30.68	6.7	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅱ	—			R2	Ⅱ	—			
貝崎橋	(主) 浜田八重可部線	1934	4.4	5.8	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅱ	—			R2	Ⅱ	—			
内ヶ原橋	(主) 浜田八重可部線	1934	4.3	6.5	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅱ	—			R2	Ⅱ	—			
早水橋	(主) 浜田八重可部線	1966	16.4	7.6	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
森迫橋	(主) 浜田八重可部線	1998	7.4	11	08浜田	浜田市	2次	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
無名橋1	(主) 浜田八重可部線	1999	2.9	10	08浜田	浜田市	2次	H29	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
新重富橋	(主) 浜田八重可部線	1994	20.5	11	08浜田	浜田市	無	H27	Ⅱ	—			R2	Ⅱ	—			
本郷橋	(主) 浜田八重可部線	1974	13.4	9.3	08浜田	浜田市	無	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
新戸川橋	(主) 浜田八重可部線	1987	99.3	11	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
大石谷橋	(主) 旭戸河内線	1976	9.5	5	08浜田	浜田市	無	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
大前橋	(主) 旭戸河内線	1967	15.7	5.8	08浜田	浜田市	無	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅱ	—			
森沢橋	(主) 旭戸河内線	1962	5.7	6.5	08浜田	浜田市	無	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
中畑橋	(主) 旭戸河内線	1986	9.4	6.95	08浜田	浜田市	無	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
京屋橋	(主) 旭戸河内線	1976	2.8	5.7	08浜田	浜田市	無	H27	Ⅱ	—			R2	Ⅲ	断面修復	R5	R6	
港橋	(主) 浜田港線	2001	26	14.8	08浜田	浜田市	2次	H29	Ⅰ	—			R4	Ⅱ	—			
新内田橋	(主) 浜田美都線	1982	25.5	11	08浜田	浜田市	2次	H29	Ⅰ	—			R4	Ⅰ	—			
たぶさ谷橋	(主) 浜田美都線	1998	45.5	12	08浜田	浜田市	2次	H29	Ⅰ	—			R4	Ⅰ	—			
築出橋	(主) 浜田美都線	1997	10	9.2	08浜田	浜田市	2次	H29	Ⅰ	—			R4	Ⅰ	—			
湯谷橋	(主) 浜田美都線	1985	7.1	9.2	08浜田	浜田市	2次	H29	Ⅰ	—			R4	Ⅰ	—			
一の瀬橋	(主) 浜田美都線	1988	72	9.2	08浜田	浜田市	2次	H29	Ⅱ	—			R4	Ⅱ	—			
新鍋石橋	(主) 浜田美都線	1993	17	10.2	08浜田	浜田市	2次	H29	Ⅰ	—			R4	Ⅰ	—			
下谷大橋	(主) 浜田美都線	1996	27.5	9.2	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅱ	—			
大崎橋	(主) 浜田美都線	1959	2.9	5.2	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅰ	—			
茶臼小橋	(主) 浜田美都線	1985	5.14	8.2	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅱ	—			R3	Ⅱ	—			
茶臼橋	(主) 浜田美都線	1985	43.5	8.2	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅰ	—			
無名橋1	(主) 浜田美都線	1985	2.6	8.95	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅰ	—			
菱橋	(主) 浜田美都線	1995	2.86	8.5	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅰ	—			
宮の前橋	(主) 浜田美都線	1962	4.5	5.4	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅰ	—			
田の原橋	(主) 浜田美都線	1959	4.4	5.3	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅱ	—			R3	Ⅱ	—			
吉留橋	(主) 桜江金城線	1983	7.6	9.75	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅱ	—			
大元橋	(主) 桜江金城線	2009	3.1	4.4	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
滝原橋	(主) 桜江金城線	1987	16.2	12.15	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
下長屋橋	(主) 桜江金城線	1977	15	9.2	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅱ	—			R1	Ⅲ	アンカーバー交換	R4	R6	
金田新橋	(主) 桜江金城線	1982	11.5	14.29	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
金城大橋	(主) 桜江金城線	1988	24.5	10.1	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
美又温泉橋	(主) 桜江金城線	1998	34.5	12	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅱ	—			R1	Ⅱ	—			
田代城橋	(主) 桜江金城線	1998	10.92	12	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
皆合大橋	(主) 桜江金城線	1997	42	12.25	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
観音橋	(主) 三隅美都線	1987	13	12.9	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅱ	—			R3	Ⅱ	—			
三隅大橋	(主) 三隅美都線	1985	110.2	12.8	08浜田	浜田市	2次	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅱ	—			
鹿子谷橋	(主) 三隅美都線	1975	8.5	5.75	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅰ	—			
出合橋	(主) 三隅美都線	1985	29	15	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅰ	—			
郷橋	(主) 三隅美都線	1985	6.82	10.6	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅰ	—			
無名橋1	(主) 三隅美都線	1986	2.6	8.85	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅰ	—			
益屋谷橋	(主) 三隅美都線	1986	5.1	16.6	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅰ	—			
無名橋2	(主) 三隅美都線	1996	2.3	5.6	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R3	Ⅰ	—			
柗谷橋	(主) 田所国府線	1984	44	5.2	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
葛橋	(主) 田所国府線	1998	4.1	9.1	08浜田	浜田市	無	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
今野屋橋	(主) 田所国府線	1982	11	6.2	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
下本郷橋	(主) 田所国府線	1959	12.22	5.5	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅰ	—			R1	Ⅰ	—			
谷橋	(主) 田所国府線	1962	3	5.92	08浜田	浜田市	無	H27	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			
豊水橋	(主) 田所国府線	1994	24	11	08浜田	浜田市	無	H28	Ⅱ	—			R1	Ⅰ	—			
新水橋	(主) 田所国府線	1999	30.5	14	08浜田	浜田市	2次	H30	Ⅰ	—			R2	Ⅰ	—			

道路橋名	路線名	架設年次 (西暦4桁)	橋長 (m)	幅員 (m)	事務所	市区町村名	緊急輸送道路 ・1次 ・2次 ・3次 ・無	H26-H30 1 巡目 点検結果					R1-R5 2 巡目 点検結果					R6-R10 3 巡目 点検計画 点検結果					概算修繕費用(計画期間内) (百万円)	
								点検年度	健全性	対策内容	着手年度	完了年度	点検年度	健全性	対策内容	着手年度	完了年度	点検年度	健全性	対策内容	着手年度	完了年度		
弓場大橋	(一) 大田井田江津線	2011	78	8.45	08浜田	江津市			その他	－				その他	－				R7		－			
白井ヶ谷橋	(一) 大田井田江津線	2010	44	8.7	08浜田	江津市			その他	－				その他	－				R7		－			
新福永橋	(一) 黒沢安城浜田線	2020	72.5	7.7	08浜田	浜田市	無		新設	－			R5	I	－				R10		－			
桜湖橋	(一) 黒沢安城浜田線	2019	50	7.7	08浜田	浜田市	無		新設	－			R5	I	－				R10		－			
大和大橋	(主) 邑南飯南線	2002	133	9.75	06県央	美郷町	3次		その他	－			R5	II	－				R10		－			

道路橋名	路線名	架設年次 (西暦4桁)	橋長 (m)	幅員 (m)	事務所	市区町村名	緊急輸送道路 ・1次 ・2次 ・3次 ・無	H26～H30 1巡目 点検結果					R1～R5 2巡目 点検結果					R6～R10 3巡目 点検計画 点検結果					概算修繕費用(計画期間内) (百万円)
								点検 年度	健全 性	対策 内容	着手 年度	完了 年度	点検 年度	健全 性	対策 内容	着手 年度	完了 年度	点検 年度	健全 性	対策 内容	着手 年度	完了 年度	
馬淵横断歩道橋	(一) 馬淵港線	1992	16.9	2.0	01松江	松江市	無	H27	Ⅲ	再塗装	R2	R2	R1	Ⅲ	再塗装	R2	R2	R6	I				25,335
比津横断歩道橋	(主) 松江鹿島美保園線	1993	50.2	2.1	01松江	松江市	無	H27	Ⅱ	当て板補修、再塗装			R1	Ⅲ	当て板補修、再塗装	R3	R5	R6	Ⅱ				141,676
雑賀横断歩道橋	(国) 4 3 2 号	1995	16.3	1.5	01松江	松江市	無	H27	I	—			R2	I	—			R7					
内中原横断歩道橋	(一) 松江しんじ湖温泉停車場線	1977	14.9	1.5	01松江	松江市	無	H27	Ⅱ	当て板補修、再塗装			R1	Ⅲ	当て板補修、再塗装	R3	R6	R6	I				45,535
泉谷横断歩道橋	(主) 松江木次線	2008	23.0	2.0	03雲南	雲南市	無	H27	I	—			R2	I	—			R7					
横断歩道橋 1	(一) 斐川出雲大社線	1982	14.0	1.9	05出雲	出雲市	無	H28	I	—			R2	Ⅱ	—			R7					
横断歩道橋 2	(一) 斐川出雲大社線	1982	10.5	1.9	05出雲	出雲市	無	H28	I	—			R5	Ⅲ	未定	R7	R10予定	R10					21,375
大津歩道橋	(国) 1 8 4 号	1966	21.0	2.0	05出雲	出雲市	無	H29	Ⅱ	—			R4	Ⅱ	—			R9					
今市横断歩道橋	(国) 1 8 4 号	1995	23.8	3.5	05出雲	出雲市	無	H29	Ⅱ	—			R4	Ⅱ	—			R9					
瑞穂小学校前横断歩道橋	(国) 2 6 1 号	1969	14.0	1.5	06県央	邑南町	無	H28	I	再塗装			R3	Ⅱ	再塗装			R8					
吉田横断歩道橋	(主) 益田停車場線	1970	47.5	1.9	09益田	益田市	無	H27	Ⅱ	—			R2	Ⅱ	再塗装			R7					